TOHO GAS

床暖房操作機能付リモコン
取扱説明書

品　名
RC-7500MFシリーズ

もくじ

特に注意していただきたいこと …… 2
各部のなまえ
　床暖房 …… 4
　台所リモコン …… 5
使いかた
　床暖房する …… 6
　床暖房の温度を調節する …… 7
　床暖房する時間帯を予約する …… 8
故障･異常かな？と思ったら …… 10
アフターサービスについて …… 11

このたびは当社製品をお求めいただきましてまことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
なお、この取扱説明書は床暖スイッチの操作に関する取扱説明書です。給湯機器の取扱説明書と併せてお読みください。
●この取扱説明書は、給湯機器の取扱説明書と併せていつでもご覧になれるところに保管してください。

東邦ガス株式会社

SHA8368

SHA8368　T

特に注意していただきたいこと

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

禁止	必ずおこなう

⚠警告

リモコンの設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する

安全に使用していただくため。

修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。

床暖房の上に、可燃性ガスの含まれる物(スプレー缶やライターなど)を置かない

ガスが漏れて周囲にたまり、爆発や火災の原因になります。

異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、使用をただちに中止し、販売店または、当社営業所・サービスセンターに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。
特に、乳幼児・お年寄り・病人など、自分の意志で体を動かせない方、疲労の激しいとき、皮膚の弱い方、皮膚感覚の弱い方、お酒や睡眠薬を飲まれた方などには、まわりの人が注意してください。

⚠注意

リモコンは無理な取り扱いや強引な操作をしない

故障やけがの原因になります。

小さなお子様が一人で操作したり、いたずらをしないよう注意する

思わぬ事故や故障の原因になります。

リモコンに直射日光や火気・他の暖房機器の温風を当てない

変色や変形の原因になります。

台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

暖房の目的以外に使用しない

衣類の乾燥、動物の飼育、食品・美術品の保存、植物の栽培などに使用すると、それらの品質が低下したり、損害を与える原因になります。

床暖房に鋭利な物(画びょう・ダニ防虫剤の注射針・くぎ・はさみなど)を刺さない

水漏れの原因になります。

床暖房の上に水分をこぼさない

水、薬品、しょうゆなどをこぼしたままにしておくと、床仕上げ材や床暖房部が腐食する原因になります。
こぼした場合はすぐに拭き取ってください。

床暖房部の上に接触面積の大きい物を直接置かない

家具などを置くと、熱がこもり、ひずみ等が発生する原因になります。置く場合は、脚付きの物をご使用ください。

重い物を置く場合は、パッドなどを敷いて、一カ所に荷重がかからないようにする

床暖房の破損を予防するため。

ホットカーペットと併用しない

床仕上げ材の変色や変形の原因になります。

木質フローリングを床仕上げ材として使用する場合は、カーペットなどの敷物を敷かない

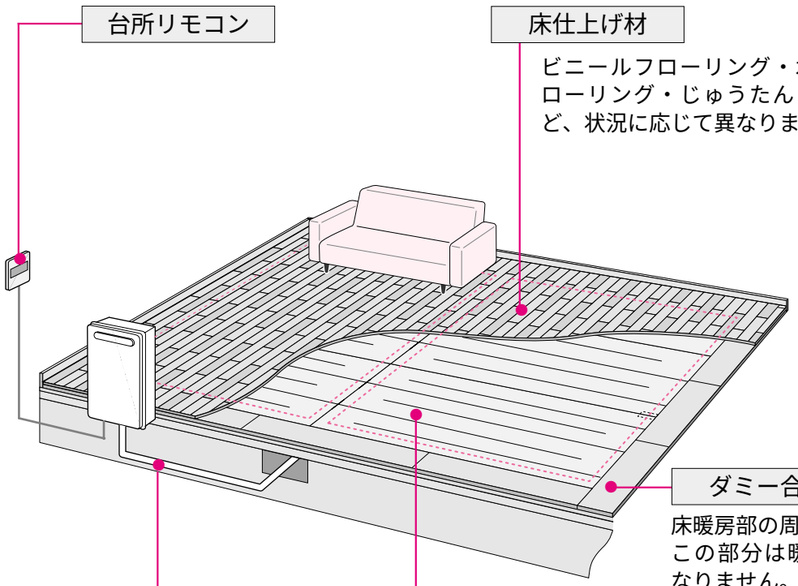
床暖房の性能が充分に発揮できません。
また、床暖房の熱がこもって、床仕上げ材の変色や変形の原因になります。

床仕上げ材の貼り替えは、販売店に相談する

不備があると、故障や水漏れの原因になります。

各部のなまえ

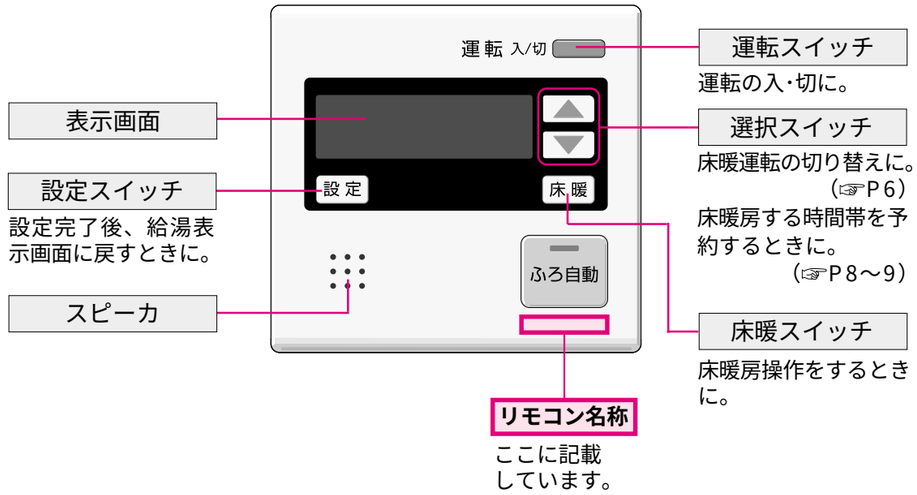
床暖房



※イラストは施工例です。床仕上げ材や配管の形状など実際と異なります。

台所リモコン

（台所などに取り付けます）
※この取扱説明書ではRC-7501MFで説明しています。

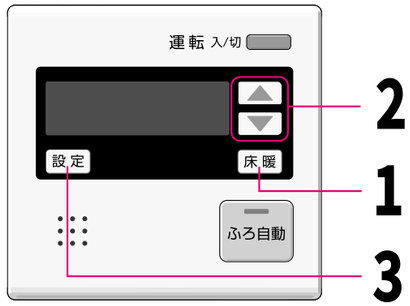


※床暖房操作以外についての使いかたは、給湯機器の取扱説明書をご覧ください。

使いかた

床暖房する

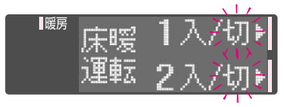
（台所リモコン）



床暖房が2つに分かれている場合は、個別（床暖房1・床暖房2）に床暖房の運転「入・切」ができます。

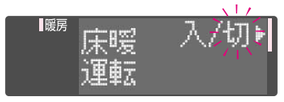
1 床暖スイッチを「入」にする

暖房1・2に分かれている場合



現在の状態を点滅で表します。
（初期設定＝「切」）

分かれていない場合



現在の状態を点滅で表します。
（初期設定＝「切」）

2 選択スイッチで床暖運転「入」にする

床暖房1の切り替え

床暖房2の切り替え

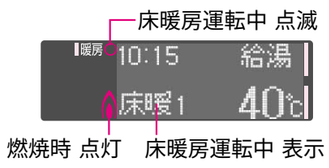
切り替え

3 約20秒放置する または　設定スイッチを押す

元の状態に戻ります。

運転スイッチ「入」にすると、他の操作に移れます。

＜運転スイッチ「入」時の表示例＞



床暖運転をやめたいとき

手順**1**,**2**で床暖運転「切」にする。

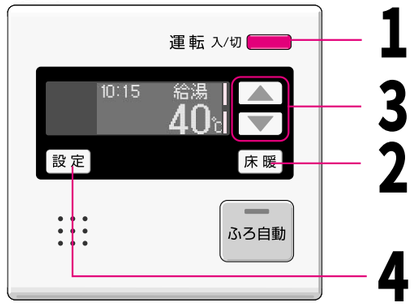
運転スイッチを「切」にしても、床暖運転「切」にはなりません。

●運転スイッチの「入・切」に関係なく床暖房できます。（イラストは「切」の状態です）

使いかた

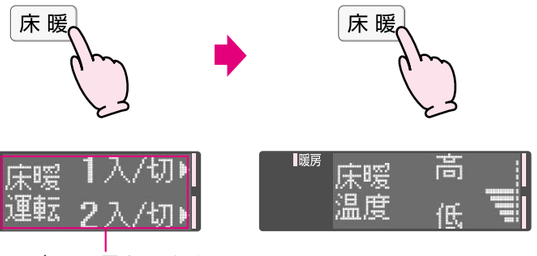
床暖房の温度を調節する

（台所リモコン）



1 運転スイッチを「入」にする

2 床暖スイッチを2回押して床暖房の調節画面にする



状況により表示は異なります。

3 選択スイッチで床暖温度を調節する

＊床暖房の温水温度を、9段階で調節できます。
＊室温の自動調節はしないため、お好みの温度に調節してください。（初期設定＝「5段目」）

4 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す

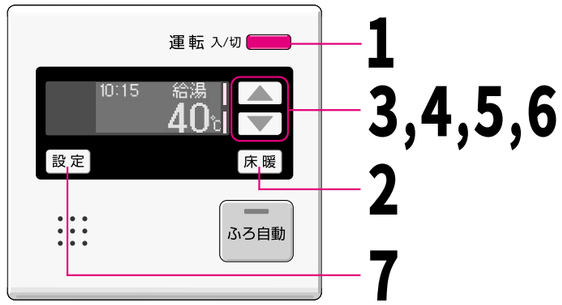
最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、**3**の段階で変更した温度で確定します。

●使い始めや床暖房の温度調節をしたときは、設定温度になるまでに時間がかかります。
●床暖房1・床暖房2に分かれている場合も、どちらも同じ設定温度になります。

使いかた

床暖房する時間帯を予約する

（台所リモコン）



＊あらかじめ設定しておいた時間帯に、自動的に床暖房します。
時間帯はお好みで複数設定できます。
＊一度予約設定すれば、予約解除するまで毎日設定した時間帯に自動的に床暖房します。
＊床面が暖まるまでに時間がかかるため、部屋を使用する約1時間前（※）から床暖房を始めるように予約すると効果的です。（※外気温や住宅構造等により異なります）

朝6時～8時と夜6時～10時に床暖房するよう 予約する場合で説明します

予約前の準備

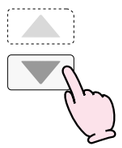
現在時刻が正しいかどうか確認する。
（「時計を合わせる」
☞給湯機器の取扱説明書をご覧ください）

1 運転スイッチを「入」にする

2 床暖スイッチを3回押して、床暖房の予約画面にする

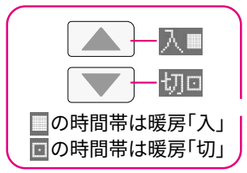
＜一度設定すると記憶します＞

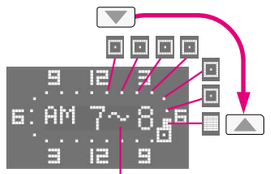
3 選択スイッチ（下）で「予約」を選択する



予約時間帯の設定画面になります。
タイマー表示 点灯

4 選択スイッチ（下＝ 切 ）を押し進めて行き AM6～7で選択スイッチ（上＝ 入 ）を押す





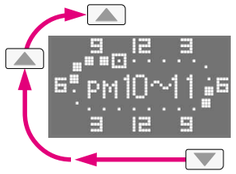
AM 6～7 が暖房「入」の設定になります。

●予約設定画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約します。
●床暖房1・床暖房2に分かれている場合も、どちらも同じ予約設定内容になります。

5 続けてAM7～8で選択スイッチ（上＝ 入 ）を押す

AM 7～8 も暖房「入」の設定になります。

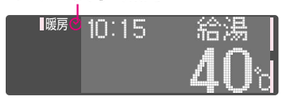
6 4と同様に、選択スイッチ（下＝ 切 ）を押し進め、PM6～7，PM7～8，PM8～9，PM9～10で選択スイッチ（上＝ 入 ）を押す



さらにPM 6～7，PM 7～8，PM 8～9，PM 9～10が暖房「入」の設定になります。

7 設定スイッチで給湯表示画面に戻す

タイマー表示 点灯



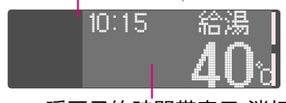
予約を解除するときは

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。
2．床暖スイッチで予約中画面にし、選択スイッチ（下）で予約「切」にする。

＜予約中画面＞

「切」を選択する

タイマー表示 消灯



暖房予約時間帯表示 消灯

※予約を解除しても、設定内容は記憶しています。

設定内容を変更するときは

予約中に予約時間帯を変更するときは、一度予約を解除してから、再度**1**～**7**の要領で設定し直してください。

故障・異常かな？と思ったら

温度について

床面がなかなか暖まらない	＊床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造等によって、暖かくなるまでの時間は異なります。P8～9「床暖房する時間帯を予約する」の方法で、効果的にご利用ください。 （参考：厚さ12mmの木質フローリングの場合、正常な床温度は約30℃です）
部屋が暖まらない	＊温水床暖房マットの敷設面積率が低い場合、暖まらないことがあります。補助的にストーブなどの暖房機具を合わせてご使用ください。
床面の暖かさが 場所によって異なる	＊温水配管内に温水を循環させて床を温めるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に若干の差が生じます。
床暖房の温度変更をしていないのに、床面の温度が下がった	＊床暖房しはじめは、早く床面を温めるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。

音について

床暖房中に音がする	＊床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音です。 ＊温水の流れる音です。

床面について

床面の足ざわりが 場所によって異なる	＊温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
床面に凸凹や段差がある	＊温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部等には多少の凸凹があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。
床面の継ぎ目に隙間がある	＊暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。
床面が変色した	＊床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどでさえぎるようにしてください。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき（サービスおよび保証は給湯機器に準じます）

異常のあるときは、販売店または、当社営業所・サービスセンターに連絡してください。

連絡していただきたい内容

製品名 ……（リモコンをご覧ください ☞P5）
お買い上げ日 ……（給湯機器の取扱説明書の保証書をご覧ください）
異常の状況 ……（症状など、できるだけくわしく）
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日

保証について（サービスおよび保証は給湯機器に準じます）

＊給湯機器の取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

＊無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。